

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	北海道のGHで発生した火災事故にあっては大変痛ましく、悲しく、高齢者を預かっている私たちにとって再発防止について考えさせられるものであった。従って、再発防止を防ぐべく、今回の事故から学んだ事をいかに活かすかを、課題とする	夜間想定での火災発見後の初動動作に迷う事のないよう、職員の意識付け及び行動を得とくする。更に、地域住民との連携を強化する事で、より安全な避難活動を実現させる。	・避難活動における手順の見直し及び再確認 ・初動動作(火元発見・初期消火・119番通報・最寄職員への応援要請)の訓練回数を増やす。 ・夜勤業務を行う全ての職員が、上記初動動作訓練の対象とする ・地元消防団を含む近隣の方々の協力・参加のもと、避難訓練を行う。	12ヶ月
2	14	今までの交流としては企画をするものの、風船バレー・面舞立参加等単発的なものとなっており、入居者中心のレクレーション交流となっていた。せつかくの同業者交流である為、今よりもさらに良い関係が築けるのではないか	入居者中心のレクレーションに限らず、定期的に他事業所の職員と親睦を深め、情報交換等行えるような関係を築き、サービスの質の向上に繋げる	・介護に関する研修についての情報交換を他事業所間で都度行い、共に参加する事で交流を深める	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。